

5

2009

皐月

西海市



すくらむ
社協だより



もみじのおてて
早く大きくなあれ

親子教室「ほほえみ」にて(大島)

福祉のまちづくりへ 決意新たに

第2回西海市社会福祉大会を4月4日、西彼農村環境改善センターで開き、市民や福祉関係者など約500人が参加。福祉の方向性について認識を深め、互いの連携と協働で地域福祉の推進に向けた決意を新たにしました。



「互隣の家」の利用者による合唱

第2回

西海市社会福祉大会

功績称え
24人、7団体を表彰



社協会長から表彰状を手渡される
谷岸純雄さん（右）

被表彰者（敬称略）

1. 社会福祉団体役員

| 町名 | 氏名 |
|------------|-------------------|
| 西彼町 | 手をつなぐ育成会役員 朝末 キミヨ |
| | 老連役員 荒木 伊之作 |
| | 老連役員 田口 寅雄 |
| | 老連役員 田中 桂 |
| | 老連役員 河野 正己 |
| | 老連役員 野田 輝義 |
| 西海町 | 手をつなぐ育成会役員 松崎 幸男 |
| | 身障協役員 永磯 利彦 |
| | 老連役員 瀬石 幸男 |
| 大島町 | 身障協役員 谷岸 純雄 |
| 大瀬戸町 | 身障協役員 北尾 勲 |
| | 身障協役員 志田 正美 |
| | 身障協役員 坂口 一男 |
| | 身障協役員 柿山 幸彦 |
| | 身障協役員 宮口 和彦 |
| | 身障協役員 築山 樂夫 |
| 老連役員 廣田 秀夫 | |

2. 民生委員児童委員

| 町名 | 氏名 |
|------|--------|
| 西彼町 | 山口 叙枝 |
| | 川添 イツ子 |
| 大島町 | 山戸 倉三郎 |
| 大瀬戸町 | 谷川 和子 |

3. 社会福祉施設

| 町名 | 施設名 |
|------|-------------------------------|
| 西海町 | 社会福祉法人さくら会 知的障害者更生施設こざくら学園 |
| 大瀬戸町 | 社会福祉法人緑葉会 身体障害者更生施設大瀬戸厚生園 |
| | 社会福祉法人寿泉会 特別養護老人ホーム海風荘 |

4. 協力者（ボランティア個人・団体）

| 町名 | 氏名 |
|------|-------------------------------------|
| 大島町 | 野田 孝之 |
| 崎戸町 | 崎戸地域通貨さんさん運営委員会 読み聞かせ活動グループ |
| | 平山 茂 長濱 キヨ |
| 大瀬戸町 | 大瀬戸食事サービスボランティアグループ 音訳ボランティアやまびこ |

大会にあたって福岡昭和
大会会長は「地域の絆の崩
壊が始まる前に、地域福祉
活動、地域の福祉力をしっ
かり固めたい。大会が福祉
の風土づくりに向けた一歩
となるよう期待している」と
挨拶。

福祉活動功労者の表彰や
体験発表、記念講演を行い
ました。
また、知的障害者通所授
産施設「互隣の家」の利用
者による合唱に、会場は手
拍子と笑顔に包まれました。

やさしい街に



在宅障がい者
西海町 川口 宗雄さん

車いす生活になって20年。家族が一番の理解者で心の支えとなってくれる。デイサービスを利用し、同じ立場の仲間と思いを分かち合い、勇気をもらいながらの日々を過ごす。
大好きな散歩。でも、段差があり歩道に上がれず、危険と知りつつ車道を通っている。安全な散策ルートになることを願う。

想い、届け

体験発表



療育を考える会
西彼町 坂口 信子さん

社会に託す 子どもの笑顔

息子に自閉症の傾向がある
と知ったのは2歳8カ月の頃。思い悩んだ日々。大切にしているのは出会い。今の自分達は過去の出会いに支えられ、新しい出会いは子どもの未来を支えてくれる。
障がい児の親の願いは、子どもを安心して託せる世の中であってほしいこと。子育てのゴールをつくってほしい。

のど自慢の12年を語る



宮川 泰夫さん

元NHKアナウンサーの宮川泰夫さんののど自慢の司会の経験をもとに「であいふれあい ひびきあい」と題して講演。全国

津々浦々、12年間で600カ所、15万人との出会い。「男の背中」を歌った今どきの男子高校生。亡くなった校長先生が大好きだった歌。奥さんをなくさめ、天国の校長先生に届けたいと歌い、鳴った鐘はぎりぎり2つ。会場から拍手がおこり、少年の温かい心に対し、遅れて合格の鐘が鳴った。

「人はなぜ歌うのか」。旅を続けるうちにその疑問は解決されていく。人はうれしい時や悲しい時「1曲の向こうに心の栄養を得ている」と宮川さん。

ユーモアたっぷりの体験談と語りは、参加者の笑いと涙を誘いました。

最後に花束を贈ったのは、6年前にのど自慢に出場し、審査員特別賞をもらった田中照子さん（西彼）。もちろん、その時の司会は宮川さんでした。



宮川さんの話にはほえむ参加者

平成21年度 社協の方向性

安心して暮らせる 福祉のまちづくり

今年度の

重点項目

社協は、福祉のまちづくりを実現するため、地域のあらゆる団体・組織と協働しながら、平成21年度は次の事項を重点に活動します。

1 地区懇談会を開催し、地域福祉活動を推進するための指針「地域福祉活動計画」の策定に向け、積極的に取り組みます。

2 全市的に高齢者や障がいのある人などのニーズに対応した配食サービス事業を行い、安心して地域に住み続けられるように支援します。



指定管理で横瀬保育所を運営

こんな福祉活動も



高齢者の生きがいを支援

福祉体験、介護教室などの出前福祉講座の実施
チャイルドシート無料貸出事業
常設・夏期学童保育事業の実施
判断能力が不十分な認知症高齢者や知的障がい者などの
金銭管理や福祉サービス
の提供



福祉体験などの出前講座

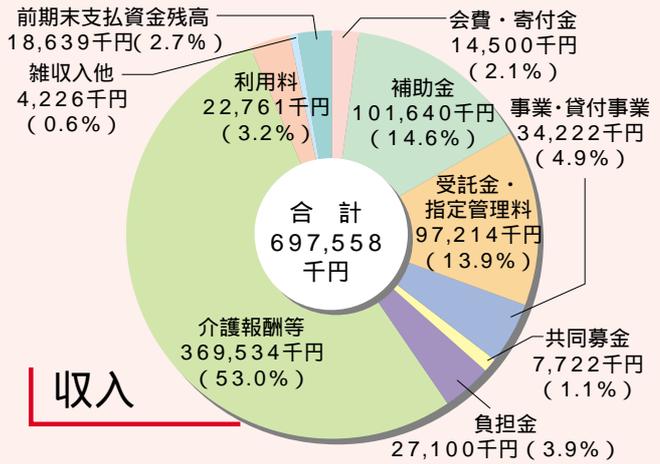
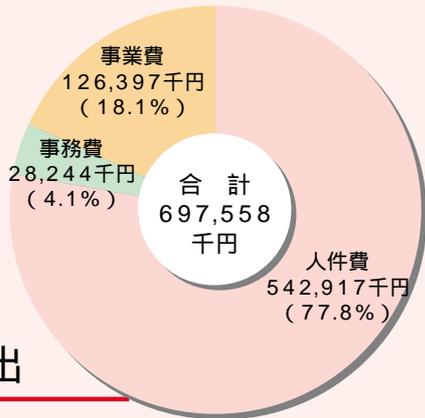
3 共同募金の地域配分事業を推進し、チャリティカーオケ大会などイベント募金で市民に見えるかたちの運動を展開します。

4 行政区长や民生児童委員と連携し、地域に根ざした福祉推進員の活動を支援します。

5 地域(まち)づくりのため事業提携した長崎国際大学や西海市観光協会と協働し、福祉と観光の新規事業を展開します。

6 ボランティア活動の活性化のための方を研究し、市民や児童・生徒のボランティア活動を推進します。

7 福祉団体や市内福祉施設と連携し、障がい者ビーチスポーツ大会など障がいのある人の社会参加を支援します。



経理区分間繰入金収入・支出額を除く

人件費 職員約230人の人件費
 事務費 事務に係る経費(例:通信費、事務用品等)
 事業費 事業に直接係る経費(例:車両維持費、給食材料費等)

会費・寄付金 社協会費、香典返し、一般寄付
 補助金 西海市、県社協からの補助金
 受託金・指定管理料 7つの受託事業、13の指定管理事業の対価
 事業・貸付事業 配食事業等の事業収入、貸付償還金
 共同募金 赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金
 負担金 西海市への出向職員8人分の経費
 利用料 サービス利用者からの利用料
 前期末支払資金残高 前年度からの繰越金

新年度予算は約7億円

平成21年度一般会計当初予算総額は約7億円でスタート。
 収入では、市補助金が15%、配食サービス事業や通所型介護予防事業など市からの受託金、横瀬保育所・高齢者生活支援ハウスなどの指定管理料が14%、介護保険事業等が53%を占めています。
 支出では、人件費が78%、事業費が18%。
 なお、正職員は3年連続で定期昇給をストップ

不足の1千8百万円
 前年度繰越から
 今年度も1千8百万円ほどの赤字予算が避けられず、前年度の繰越金をこれにあてます。
 限られた予算を効率的に活用し、福祉の風土づくりにため積極的に地域福祉の推進に励みます。

用の援助
 福祉資金貸付金事業の推進
 福祉機器貸与事業
 限界集落への福祉サービスの研究
 介護保険事業や障害者自立支援法に基づく事業
 大島児童館や横瀬保育所など13の指定管理事業の健全な経営
 西海市特定高齢者通所型介護予防事業などの7つの受託事業
 レンタカー事業の推進

地域との協働呼びかけ

市施設協で総会



事業計画などを承認した総会

西海市内の福祉施設が相互に情報交換や福祉に関する研究を行う市福祉施設連絡協議会は4月1日、西海総合福祉センターで平成21年度の総会を開きました。

27施設54人が参加し、平成20年度の事業・決算報告や21年度の事業計画・予算案などを審議。

総会後に「施設と市民で創る協働のまちづくり」と題し、長崎県社協ボランティア振興課長の岩永秀徳ひでのり氏が講演。元気なまちづくりのために、地域をまきこみ、市民と協働した活動が求められていると福祉施設の役割を指摘しました。

悪質商法から市民を守れ

西海地区福祉推進員が学ぶ

「こちらは警察署です。お宅の息子さんが事故を起こして相手がけがをしていますので、お金を振り込んでください」。交通事故の示談で警察が仲介することはありません。しかし、巧妙化する悪質商法で被害にあつた人が跡を絶ちません。

3月30日、西海地区福祉推進員会の研修会を西海総

合福祉センターで開き、福祉推進員37人が参加しました。

西海警察署や市役所市民課職員が近年の悪質商法の手口や被害事例を紹介。参加者は講話やビデオ鑑賞で、被害にあわないよう対応策を学びました。

地域の見守りを行う福祉推進員は市民への情報提供の役割も担っています。



悪質商法について学ぶ西海地区福祉推進員

お気軽にご相談ください

債務整理（借金の整理）

・返済がきつい、取立てがきつい、生活費もままならないなど
→解決策はあります。あきらめずにご相談ください。(相談無料)

年金を担保に借入れをしていませんか？

年金を担保にした貸付けは一部の独立行政法人や公庫（取扱店である銀行等）にしか認められていません。一般業者が年金を担保に貸付けることは違法です。大事な生活の糧を守りましょう。ヤミ金等対応します。遠慮なくご相談ください。

訴訟 訴状が届いたら放置せず必ずご相談ください。
訪問販売などの契約に関すること
相続・不動産・成年後見に関すること
交通手段を持たない方、出張致します。(費用不要)

みなと司法書士法人西海事務所 司法書士 中山雄一

西海市大瀬戸町瀬戸板浦郷1133 秘密は固く守られます。

電話 0959 - 37 - 0780

有料広告

第5回 カラオケ発表会



5月24日 9時 開演

西海市大島文化ホール **入場無料**

主催 西海市カラオケクラブ

有料広告

母子会

同じ悩みを持つ仲間募集 西海市母子寡婦福祉会

社会経済が大きく変動している今日、離婚の増加でひとり親家庭が急増している中、育児や生活は依然としてきびしい環境が続いています。

西海市母子寡婦福祉会では、同じ悩みを持つ仲間を探しています。

本会は西彼町・西海町・大島町・崎戸町・大瀬戸町の5町で構成され、さまざまな事業や研修会を行っています。

会員同士の親睦と交流を深め、情報交換の場、また同じ悩みを共有できる場です。

皆さんの加入をお待ちしています。

(お問い合わせ先)

福祉団体事務局 電話29-4111(担当:吉田)

運転シミュレーションを行う参加者



老連

走行中は危険がいっぱい

安全運転を再確認

春の全国交通安全運動期間中の4月9日と10日の両日、老人クラブ会員を対象に高齢者交通安全教室が西彼町、西海町、大島町、大瀬戸町で開かれました。

西海警察署の岩崎文則交通課長を講師に、運転シミュレーションを体験したり、慣れや気づかないうちに癖がついていないかを警察署職員にチェックしてもらいました。

春の全国交通安全運動期間中の4月9日と10日の両日、老人クラブ会員を対象に高齢者交通安全教室が西彼町、西海町、大島町、大瀬戸町で開かれました。

運転シミュレーションでは、危険予測ができず、子どもが飛び出しに気づくことができない場面も。走行中には危険がたくさん潜んでいる事を再確認しました。

最後に、交通課長は、「交通事故は他人ごとではない。もう一度安全運転について考えよう」と訴えました。

福祉6団体

連絡協だより

西海市福祉団体連絡協議会
社協本所内 電話 29-4111



里親の話に聞き入る
民生児童委員



民児協

知ってほしい 里親制度

県民児協研修委託事業

市民生委員児童委員協議会は、3月19日、里親制度の普及啓発事業研修会を西彼保健福祉センターで行いました。

はじめに県職員による里親制度についての説明があり、県内に親が養育できない子どもは614人、うち里親委託児は17人、残り597人は施設で暮らしているという実態に、他県と比べて里親制度の認知度が低いことなどの課題をあげました。次に、こども支援ホーム「合草」の民千景氏が「君に会えてよかった」と題して講演。現在、6人の里親で、里親になるまでの苦労話やその必要性を話し、「西海市で里親になってくれる人が出てくれることを願う」と呼びかけました。

身障協

IT通じ社会参加を支援

県身障協で講習会

3月24日と25日の両日、市身体障害者福祉協会の会員6人が、社協大瀬戸支所で開かれ



パソコンの基礎を学ぶ会員

た県身障協主催のIT講習会に参加。

パソコンの基礎を学び、それぞれが文章を作り直しました。文章の打ち方やパソコンを購入するときの注意点などを質問する参加者も。

「基礎を学べてよかった」と好評。

身障協ではIT講習会を通じて障がいのある人の社会参加を支援しています。

あなたの悩みご相談ください

借金、消費者被害、離婚、遺言など生活上のことで悩んでいませんか。社協では、弁護士による無料法律相談を実施します。市内の方ならどなたでも相談が受けられます。



相談例

1

遺産の分割をどうしたらいいの？

2

離婚に伴う親権・財産分与は？

社協の無料法律相談カレンダー

| 日程 | 時間 | 場所 | 予約・お問い合わせ先 |
|----------|---------|-----------------|-----------------|
| 7月6日(月) | 13時～16時 | 西彼保健福祉センター | 西彼支所 (29-7102) |
| 8月3日(月) | | 西海総合福祉センター | 本所 (29-4081) |
| 9月7日(月) | | 大島社会福祉センター | 大島支所 (34-2278) |
| 10月5日(月) | | 崎戸社会福祉センター | 崎戸支所 (35-3555) |
| 11月2日(月) | | 社協大瀬戸支所(旧九州電力跡) | 大瀬戸支所 (22-2557) |



車いすを寄贈した大瀬戸中学生徒会

大瀬戸中学校生徒会がアルミ缶のふた(プルタブ)を集め、約半年でごみ袋3袋分を収集。かねてから収

大瀬戸中プルタブ集め社協に車いす

集活動を行っていた障がい児・者の保護者と協同で換金して車いす1台を購入し、3月16日、社協大瀬戸支所に寄贈してくれました。

生徒会の皆さんは「みんなで協力して集めたので、多くの人の役に立てれば」と話していました。

寄贈された車いすは、貸し出し用として使われる予定です。

「」寄付

お礼

3/14～4/15 受付分

- 西明寄付
社会福祉事業資金として次の方々から香典返しに代えて寄付をいただきました。ご逝去された方々のご冥福を慎んでお祈りいたしますとともに、ご遺族のご厚情に心から感謝申し上げます。
- 西彼町**
藤田吉行様故 チヨ様()
- 大島町**
高木カズエ様 (故) 住太郎様()
坂本朝義様故 トシ様()
澤田幸江様故 悟様()
松田ミサ工様 (故) 秀行様()
長田 等様 (故) キクノ様()
- 西海町**
川島輝一様 (故) カズヨ様()
越田健二様故 ミヨ様()
宮原増平様故 セヲ様()
山口一喜様故 節子様()
- 大瀬戸町**
今村昭利様故 知子様()
浦口忠敏様故 武人様()
渡木東洋彦様 (故) 東洋様()
田辺千代喜様 (故) ツヨ様()
- 崎戸町**
川頭康洋様 (故) スミ工様()
松下昭男様故 治作様()
山崎精吾様故 コノ様()
宮春陽吉様故 ミサ様()
朝野福博様故 ミチ様()

編集後記

「今週のもの自慢は、西海市から放送します」。日曜日の昼に聞くおなじみの曲で登場した宮川泰夫さん。社会福祉大会での軽妙なトークに会場は笑顔、笑顔。時にはしんみりとさせ、思わずホロリ。

宮川さんは、1曲の向こうにオンリーワンの思いがあり、それに出会えた魅力ある仕事と結びました。

私たちの仕事もそう。地域の人の姿にふれながら、自分の心を育て、心の栄養をもらっているのです。(H)